

あす
未来のために、いま
つるほ庸介

鶴 翔

Kaku

Shou



つるほ庸介

後援会会報 No.29

〒640-8323
和歌山市太田3丁目7-12 ヤマイチ第一ビル1F
TEL:073-472-3311 FAX:073-472-3334
E-mail:info@tsuruho.com



昨年8月に大臣職を拝命してから、早いもので8カ月が経とうとしている。就任前も決して時間に余裕のある生活をしていただけではないが、これまでも増して忙しくさせていた。何しろ所掌が「沖縄及び北方対策」「クールジャパン戦略」「知的財産戦略」「科学技術政策」「宇宙政策」「情報通信技術（IT）政策」と広範囲で、大臣室で各部署の担当者から代わる代わるレクを受ける、頭の切り替えにも一苦労する状態だ。

このところ毎日を全力疾走しているため、どんなことに取り組んでいるのか立ち止まって考えることがなかなかできていないが、自らの頭の整理のためにも、この稿で主要な事項についてご紹介しようと思う。

沖縄

私の担当は振興策（基地問題は担当外）。那覇空港第二滑走路の整備やクルーズ船受入のための港湾整備、治安対策の観点からの防犯カメラの設置、観光客数増大に向けた沖縄版

それぞれの課題を一步でも前へ

内閣府特命担当大臣

鶴保 庸介

プロフィール

鶴保庸介（つるほようすけ）
参議院議員（和歌山県選出、自由民主党）
昭和42年（1967）2月5日大阪府生まれ。東京大学法学部卒
○衆議院議員秘書を経て平成10年7月参議院選挙初当選、平成14年国土交通大臣政務官（2期）、平成18年参議院厚生労働委員長、平成22年参議院決算委員長、平成23年参議院議院運営委員長、平成24年国土交通副大臣、平成26年参議院自民党政審会長 ○内閣府特命担当大臣

おもな内容

- 国務に奔走 鶴保内閣府特命担当大臣
- 沖縄で開始！バスの自動運転実証実験
- 官民の連携で 大きな「うねり」を！
- 先端科学技術・開発で国際連携
- ドイツ、スイス、トルコ等との協力推進

観光アクションプログラムの策定など、短期・中期・長期に分けて議論を進めているところである。人口が増加して交流人口が飛躍的に伸びている沖縄県では、特に渋滞対策が喫緊の課題である。交差点改良や道路網の整備、公共交通機関の見直し、海路、陸路の路線設定、バス運行の利便性向上、レンタカー利用の効率化など、書ききれないぐらいの施策を、できるものから実行に移そうとしているところである。ちょうどこの稿を起こしている本日、南城市でバスの自動運転実証実験が始まった。公共交通機関を使った実験では全国初で、ようやく実現にこぎつけることができた。これは過疎地における有力な公共交通機関になる可能性も秘めており、今後は離島にも実験を拡大していく予定である。この様子はネットで中継しているため、興味のある方はぜひ一覽いただきたい。（2ページへつづく）



当確！万歳三唱！

昨年7月10日の参議院議員選挙（和歌山県選挙区）で鶴保庸介議員が4回目の当選を果たしました。

四選！ 昨夏の参院選

感謝
御礼



みなさんの激励に感謝して

大臣就任祝賀会

昨年10月22日、和歌山市（グランヴィア和歌山）で「鶴保庸介氏「内閣府特命担当大臣」就任祝賀会」が開かれ、多くの方々に初入閣を祝っていたいただきました。

実行委員会の上中克彦氏（上中産業社長）の開会挨拶から「鶴友会」西村和能会長の閉会挨拶まで、多くの祝辞と激励の言葉をいただき、県民諸連合会のみなさんにも花を添えていただきました（祝賀会は田辺市や泉佐野市等でも15参照）。

皆様、ありがとうございました。



夏の戦い、真っ黒になって

連立与党を組む公明党の推薦はじめ176団体の支援を受け、6月23日朝の出陣式と和歌山市内の街頭演説を皮切りに、熱い戦いを展開。県内を二巡し、全国一律の規制を撤廃し、「和歌山の発展」「ふるさと再生」に引き続き取り組んでいくことを強く訴えました。

編集後記

- Q. 鶴保先生がいよいよ内閣として安倍内閣の国務大臣として活躍しているけれど、ニュースで時々聞く「閣議」というのは、どういうものなの？
- A. 内閣の意思を決める機関、すなわち国の行政の最高意思決定機関という位置付け。国務大臣は全員出席する。総理大臣の主宰だけれど、実際の司会・進行は官房長官。
- Q. じゃあ、鶴保大臣もいつも出席しているんだね。いつ開かれているの？
- A. 定例閣議は原則、週2回、火曜と金曜。午前8時ぐらいから始まる。ことが多いけれど、閣議は「決裁の場」だから10分程度で短時間で終わることが多いんだ。議論は別に「閣僚懇談会」で行われる。定例閣議も火・金だけでなく、繰り上げや繰り下げ、それに臨時閣議、大臣の署名だけをもらう持ち回り閣議もある。
- Q. 閣議における大臣の署名は花押（かおう）と聞いたような気がするけれど、そうなの？
- A. そう、伝統的に花押を用いる。それに閣議の決定は全員一致が原則。また、閣議は秘密会で、結論は進行役の官房長官が外部に報告することになっているんだ。（K）



SLEEP SELECT

www.sleepselect.co.jp

眠りに至福の選択を。



株式会社スリープセレクト
本社 / AOYAMA
東京都港区北青山2-13-5 青山サンクトビル2F
TEL 03-5413-5135 FAX 03-5413-6777
東京メトロ銀座線 外苑前駅より徒歩約2分

※表装色	※外装色
茶色	白
※外装色	※外装色
※外装色	※外装色

SAPPORO / SENDAI kurax / Isesaki Garden's /
池袋サンシャインシティ / AOYAMA / Colette・Mare みなとみらい / ニ子玉川ライズ S.C. /
イオンモール名古屋みなと / イオンモールナゴヤドーム前 / SHINSAIBASHI / FUKUOKA
(2017.4 阪急西宮ガーデンズ OPEN) (2017.6 lias (イース) 高尾 OPEN)

スリープセレクトでは、世界有数のマットレスブランド テンピュール®、シーリーを始め、多数のマットレスやピローなどを展示しております。

SLEEP SELECT 検索



重責、ひしと受け止め（第3次安倍第2次改造内閣
発足＝平成28年8月3日）

情報通信技術（IT）

最近になって、ようやく国会でもIoTやICT、AI、ビッグデータなどといった言葉が聞かれるようになってきた。昨年末、国会でも「官民データ活用推進基本法」が成立し、また内閣府内の「データ流通環境整備検討会」において、中間取りまとめを行なった。行政や民間企業が持つ膨大な情報を、いかにして有効活用していくか。防災対応や新事業の創出など、様々な使い方ができる。オープンデータを推進していきたい。「データ利活用に関しては歩を進め

情報通信技術 (IT)

国際的な連携で
人材発掘・育成を

また、先の科学技術の稿で述べた
ニーズとシーズのマッチングに関し
て、宇宙分野では先行して先日会合
を行ったところであり、今後取り組
みを強化していきたいと考えている

北方对策

主に北方領土問題の啓発を担当しており、ブラウンバッジやホームページをはじめとする情報発信の強化や隣接地域の交流人口の拡大に向

(1) ペジからつづく

沖繩振興では、以上の述べてきたハード面の政策も重要だが、根強く横たわる「貧困の連鎖」も決して見過ごせない問題である。沖繩では1人あたりの県民所得は200万円強と日本一低く、失業率は高く、非正規雇用が多い。一方、出生率は日本一高いが、同時に離婚率も最も高くシングルマザー1世帯の出現率は全国平均の2倍。非正規で働くシングルマザーから子どもへと貧困が連鎖する例も数多く見られる。

平成29年度より給付型奨学金の創設も決まったが、意欲ある若者や子どもが家庭の経済状況や（離島などの）地理的な制約に関係なくスキルや能力を身につけられる環境を整え人材育成を図ることで、貧困の連鎖を断ち切りたいと考えている。

このために全国の給付型奨学金とは別の「沖縄型奨学金制度」を設けることはできないかとか、意欲ある子供達が学業に触れやすくするため子供達の居場所設定の拡充はもちろんのこと、高速ネット回線を使った離島での通信教育・遠隔授業の導入（今年の夏には社会実験も行う予定）などに向けても力を注いでいるところである

私が沖縄・北方担当大臣であることは間違いないが、「科学技術担当大臣」と呼ばれることは滅多にない。このことが示すように、近年の科学技術に対する関心の薄さには憂うべきものがある。とは言え、科学技術イノベーションは今や成長戦略の重要な柱となっており、今後の日本に行く末を左右すると言っても過言ではないだろう。

昨年ノーベル賞を受賞された大隅教授が大臣室を訪問された際、基礎研究の重要性について真剣に語って

政治決断”も問われる
成長戦略の重要な柱
科学技術・イノベーション

私が沖繩・北方担当大臣であることは間違いないが、「科学技術担当大臣」と呼ばれることは滅多にない。このことが示すように、近年の科学技術に対する関心の薄さには憂うべきものがある。とは言え、科学技術イノベーションは今や成長戦略の重要な柱となっており、今後の日本の行く末を左右すると言っても過言ではないだろう。

昨年ノーベル賞を受賞された大隅教授が大臣室を訪問された際、基礎研究の重要性について真剣に語って下さった。短期的な視点では何の役に立つかわからないような研究に対し、財政上の制約がある中で、どこまで支援ができるのか、真剣に考えている。国民の合意を得ることは最低の条件だが、「最後は政治決断で

てきている一方で、個人的にはサイバーセキュリティについての危機感を強く持っている。一昨年の日本年金機構の個人データ漏洩をはじめ、サイバー攻撃による情報漏洩が民間企業でも頻発している。様々な専門家から聞くに、この分野については日本は世界の最先端からは遠く引き離されているとのことである。一朝一夕に何とかできる問題ではないが、人材の発掘や育成に手をつけることは急務である。サイバーセキュリティ先進国と言われるアメリカやイスラエルなどと連携し、民間の人材養成機関をバックアップしたい。

クールジャパン戦略

漫画、アニメ、ゲームなどのコンテンツが海外で熱狂的な支持を受けていることは皆さんご存知の通り。クールジャパンは成長戦略の一つとしても位置付けられており、今後さらに攻勢をかけていかねばならないが、これまでのクールジャパン政策は、役所ごとに所掌の範囲内で出し合っただけの羅列でしかなかった。これらを整理し、効果の高い戦略を打ち立てるよう指示している。

また、コンテンツの売り込み方や業界を担う人材等について課題が多いことも多々指摘されており、様々な方からのアドバイスを参考に、できることから手をつけている。

例えば、出版社に協力を依頼し、各国の大使館に日本の漫画やアニメの原画を置くことについては間も

す」と言ったドイツの科技大臣の言葉は今も私の胸に響いている。

そんな中で昨年末、「官民投資拡大イニシアティブ」を取りまとめた①「ターゲット領域」に内閣府と民間企業が一緒になって資金を投じる仕組み作り②国立大学へ評価性資産（土地、建物等）を寄付しやすくする仕組み作り③公共調達に中小ベンチャー企業が開発する技術を積極的に登用④「ニーズ（需要）」と「シーズ（種、新しい技術）」をうまくマッチングできる仕組み作り、の4点を盛り込んだ。科学技術予算の量的・質的拡大を目指すとともに、民間の資金や知恵、工夫をも最大限に引き出していきたい。

昨午スイスに出張した際、現地では大学の最新の研究成果発表を民間企業の担当者が聞き、ビジネスにつなげる“マツチングデー”があると耳にした。日本でも同様の試み(ビジネスフォーラムなど)ができないかなども含め、産学官のオープンイノベーションにつなげるための橋渡し役を務めたい。

宇宙政策

昨年の臨時国会で宇宙2法が成立した。世界から10年遅れていると言われているが、何とか一步を踏み出したことは素直に嬉しい。今後、衛星を使った新ビジネスが活発化する可能性も大きく（現に私のところへの相談も増えている）、新たな市場の創出に大きな期待を持っている。

なく実現できる手はずとなっている。人材育成については長期的な戦略が必要であるため、業界の方々をお招きし、「テールジャパン人材育成検討会」を立ち上げたところである。優秀なクリエイターやプログラマーの育成、業界のさらなる発展に向けて、できる限りの支援をしていきたい。

また、この取り組みを先に述べた沖縄での人材育成とも連動できれば一石二鳥である。今後はアニメ・ゲームに加え、日本酒、お城など、これまで思いもつかないような「クールジャパン」の種がないか、検討しているところである。

大科学者の言葉を胸に

先日訪れたスイスでアインシュタインの疎開先を見てきた。こんなところで地方役人として働きながら研究を続けてきたことは驚愕であつたが、ここで残したと言われる「なを見つめるかをわかつてする研究は研究とは言わない」(If we know what we are looking for, it wouldn't be called research.) という言葉は、それ以上に私を揺り動かしている。

沖繩振興、科学技術の振興。しなければならぬことはわかっていても、どうすればそこにたどり着けるか、絶対の正解はわからない。しかしそれでも歩みを止めなかった大科学者にならない、いま私はできることを一歩でも二歩でも進めたいと思う。

[illegible]



对北方

高橋北海道知事ら返還要求運動の関係者の要請を安倍総
理と(上=10月31日総理官邸)。北隣協主催「中央アピール
行動」(日比谷公園)ではスピーチの後、参加者の行進を激励
(中=12月1日)「北方領土の日」全国大会に参加した元島民
のみなさんと資料を前に…(下=2月7日)



沖縄 大臣就任直後の沖縄訪問(8月8～9日)で翁長知事と最初の意見交換(上)国立沖縄戦没者墓苑参拝(中)2月の平良港視察(下)など、沖縄振興に向けてさまざまな取組を…(次ページ参照)



南へ北へ、さらに未来へ…

内閣府 鶴保 大臣
特命担当
国務に奔走

〔沖縄及び北方対策、クールジャパン戦略、知的財産戦略、科学技術政策、宇宙政策、情報通信技術（IT）政策〕 担当



「クールジャパン推進会議in沖縄」で、沖縄の多様な魅力を海外に発信する方策を議論「みなさん共に行動する」と力強いメッセージを（3月4日、沖縄都ホテル）



科学技術・宇宙政策担当としてドイツのヴァンカ連邦教育研究大臣と会談。自動走行システムの研究開発推進に向けた協力で「共同声明」に署名（1月12日参照）

鶴保庸介内閣府特命担当大臣は多くの職務を担っています。その遂行のため、南へ北へ、さらに未来も見据えて、文字通り、東奔西走…。

沖縄及び北方対策では、大臣就任直後に沖縄を訪問し、翁長沖縄県知事らと会談。その後も繰り返し沖縄振興のための現場視察や関係者とのさまざまな意見交換を行っています。

北方対策でも、まず北海道根室市を訪問し、北方四島の元島民らと意

見交換。納沙布岬から北方領土を視察し、その後も各地で四島返還に向けた世論喚起の取組を行っています。科学技術・宇宙政策、クールジャパン戦略などでは、国内外の時代の最先端の科学技術の研究現場にも出掛け、未来に向けた開発や国際協力の推進などの取組を行っています。これらの活動の一端を紹介していきます。

23日	関西国際空港、大阪国際空港運営開始式典、白浜援援会会合
24日	大規模土砂災害対策技術センター入所、県土砂災害対策センター竣工記念式典、党高野口支部総会
25日	観光立国調査会観光基盤強化に関する小委員会役員会
26日	役員連絡会、執行部会
27日	亜東親善協会理事会、第2回地盤に関する勉強会、ドローンに関する記者会見、志帥会バーティー
28日	観光立国調査会、法務委員会
29日	地元挨拶まわり
30日	県相模連盟定時総会、県トラック協会勉強会
五月	
1日	有田川町婦人部ミニ集会、有田市有志の懇親会
2日	本会議、和歌山市役員会
3日	辯天宗御本尊遷座35年祭、根来資料館バーザー、党憲法記念日「街頭演説会」
4日	地元挨拶まわり
7日	地元挨拶まわり、県社会人サッカー連盟総会
8日	地元挨拶まわり、紀美野町後援会拡大役員会
9日	役員会、会長室にて面談・レク
10日	法務委員会、政審正副会長会議サイバーセキュリティ勉強会
11日	本会議、日本港湾空港建設協会連合会懇親会
12日	親バーティー
13日	食品の機能性表示の未来を考える朝食会、法務委員会、自転車活用推進協議連総会
14日	本会議、国家基本政策委員会幹事会
15日	第20回和歌浦漁政市「おとつと広場オープニングセレモニー
16日	和翔旗杯野球大会開会式、日高川鶴翔会、第36回日本地議員会議第1セッション、日本林業経営者協会理事会後の懇親会
17日	第36回日本地議員会議第2セッション・欧州議会代表団主催昼食会
18日	本会議、国家基本政策委員会理事会・委員会、国家基本政策委員会両院合同幹事会
19日	ドローン協議連総会、法務委員会、東京鶴の会
20日	役員連絡会、総務会、執行部会、21世紀人権政策懇話会
21日	地元挨拶まわり
22日	海草橋の開通式典、地元挨拶まわり
23日	役員会、会長室にて面談・レク
24日	鳥獣被害・護道員会会議、全国治水砂防協会の歌と歌山支部昼食会、観光立国調査会、観光基盤強化に関する小委員会、歴史を学ぶ未来を考える本部

25日	会 「政府要望・朝食会」、自動車整備協議連 会、梅振興議連総会、水産総合調査会役員
26日	観光立国調査会文化財・社寺観光に関する 小委員会、地域の介護と福祉を考える 参議院議員の会、県商工会連合会通常総 会懇親会
27日	総務会、全議員懇談会
28日	事務所開き、神事、「自民党湯浅支部定例 総会講演会」
29日	紀の川市上名手地区体育大会、第5回 くるままパナレディスカッション、県 防衛協会総会懇親会
30日	全国みかん生産県議会議員対策協議会総 会、日本民営鉄道協会定時総会記念パ ティー
31日	観光立国調査会、財政規律を考える勉強 会、全国調査フォーラム2016東京、参院 議長主催「任期満了議員送別会」
六月	
1日	本会議、法務委員会
2日	県観光連盟定時総会、大阪後援会全 会
3日	全日本不動産政策推進議連総会、総務懇 談会
4日	第五管区海保定期難・テロ対策訓練、都路解 放同盟県連大塚会、公明党市団講演会
5日	NHK「1日曜討論」生出演、自民党青年部 全国一斉街頭演説
6日	全国本理美容選手権和歌山大会
7日	全国幹事長会議
8日	奈良選挙応援
9日	スノコニ各社の取材、関西後援会全 会
10日	新潟・上越選挙応援
11日	地元挨拶まわり、細野采流キャンパ場ほ たる祭典の里連木神社夜宮祭り
12日	海南事務所開き、黒江三二集会、海南海 草青年部の会
13日	地元挨拶まわり
14日	新潟選挙応援
15日	地元挨拶まわり
16日	地元挨拶まわり、新鶴会懇親会
17日	那智勝浦町事務所開き、串本事務所開き
18日	勝浦後援会懇親会
19日	地元挨拶まわり、賃貸住宅経営者協会定 時総会懇親会
20日	地元挨拶まわり
21日	リンカーンフォーラム主催の公開討論会
22日	政見放送収録、インタビュー
23日	必勝祈願、出陣式、高野町個人演説会
24日	県内各所遊説、和歌山市個人演説会
25日	県内各所遊説、第一回県くさんびん建 設資材フェア、和歌山市個人演説会
26日	県内各所遊説、和歌山市個人演説会、産廉 協会の個人演説会
27日	沖繩選挙応援
28日	県内各所遊説、本宮町個人演説会

科學技術政策

バスの自動運転実証実験
全国に先駆け、沖縄で実現

科学技術政策担当でもある鶴保大臣は、そのイニシアチブにより、沖縄振興策と未来に向けた先端科学技術を組み合わせ、全国に先駆けて、沖縄で「バス自動運転実証実験」を実現しました。

そして2月17日の定例の記者会見で、3月20日より南城市の「あざまサンサンビーチ」周辺道路で小型バスを用いて実験を実施すること、走行実験への関心の高さに応え、その模様をインターネットで中継することなどを発表しました。

この実験は、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）「自動走行システム」の一環で、昨年12月、鶴保大臣が、交通環境の改善が課題となっている沖縄（南城市）の公道で、将来のコミュニティバスでの活用も見据えて、公共バスでそれを実施すると発表、注目を集めま

鶴保大臣は、日本一と言われる沖縄の交通渋滞対策、そして全国的に対策が急務となっている交通弱者のための手立てとして、この分野に力を入れて取り組んでいます。この技術をさらに進み、諸制度が整備され

ていけば、将来、過疎地を含め、有力な公共交通機関になるはずで、自動運転の研究や実験は官民さまざまに進められていますが、公共交通機関であるバスを公道で走らせる試みは全国初ですから、要注目です。

自動走行システムでは専門家の国際会議も
(SIP-adus Workshop 昨年11月15日・東京国際交流会館)



マッチングアワードでグランプリに輝いた 松竹の迫本社長を表彰

クールジャパン・知的財産戦略

官民連携で大きなうねりに！

クールジャパン戦略担当大臣として取り組んだ重要イベントの一つが、2月16日開催「第1回クールジャパン・マッチングアワード」。業種を越えた連携により新たな価値を創出したプロジェクトを表彰するもので、最初のグランプリに輝いたのが、『「KABUKI LION 獅子王」と「超

歌舞伎・今昔饗宴本桜」における歌舞伎とテクノロジーの融合」（受賞者・松竹、連携先・パナソニックほか）。準グランプリが「佐賀県とオランダとのクリエイティブ産業交流」（受賞者・駐日オランダ王国大使館、連携先・佐賀県ほか）

科学・宇宙・
知財・IT・

「クールジャパン官民連携プラットフォーム」(共同会長・カドカワ川上量生社長、パナソニック長榮周作会長)。

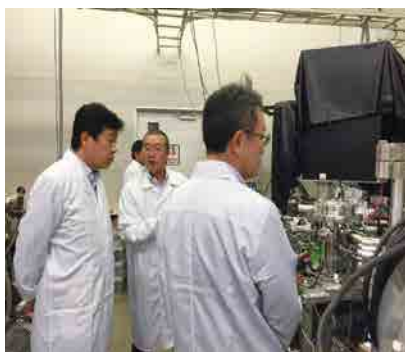
鶴保大臣は3月10日、このプラットフォームの平成28年度総会で活動

報告を行い、昨年11月に行ったシンガポールでのクールジャパン発信イベント（P9参照）、大分県（11月）・沖縄県（3月）で開催した「地方版クールジャパン推進会議」などの取り組みと成果に触れ、「今後、クールジャ

パンの取組をさらに大きな『うねり』にすることができると確信している。そのためにも来期の取組をより充実したものとすることができるよう、官民一体で取り組んでまいりたい」と抱負を述べました。



つくば市の宇宙航空研究開発機構（JAXA）
や物質・材料研究機構（NIMS）を視察。
写真はJAXA（2016・9・5）



埼玉県和光市の理化学研究所へ。
光量子工学研究領域の研究施設で
(9・14)



日本科学未来館。
館長の宇宙飛行士・毛利衛さん
に案内され（9・21）



「科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム」や大臣会合でスピーチ（10・2 京都）



三菱重工業名古屋航空宇宙システム製作所の小牧南工場など視察。MRJ(三菱リージョナルジェット)の前で(11・14)



大阪大学視察。脳情報通信融合研究センターで柳田研究センター長から説明を（10・24）



ノーベル生理学・医学賞の大隅良典東工大栄誉教授の表敬訪問を受け（12・21）



新潟県三条市で自治体クラウドなどのヒアリングの翌日、新潟市マンガ・アニメ情報館へ（2・25）

28日	県内各所遊説「白浜町個人演説会」
29日	県内各所遊説「有田川町個人演説会」宮原「ユニティ」の会
30日	県内各所遊説「岩出市個人演説会」
七月	
1日	県内遊説「紀の川市個人演説会」
2日	岐阜応援演説「公明党主催街頭演説」と歌山市個人演説
3日	県内遊説「和歌山市個人演説会」
4日	県内遊説「個人演説会（那智勝浦町・新宮市）」
5日	県内遊説「個人演説会」由良町、日高町、御坊市、日高川町
6日	県内遊説「個人演説会」湯浅町、広川町
7日	県内遊説「個人演説会」橋本市、高野口町
8日	県内遊説「海南市個人演説会」最終街頭演説と歌山駅前
10日	参議院議員選挙投票日
11日	選挙事務所まわり
12日	挨拶まわり
13日	地元挨拶まわり
14日	志帥会在京議員懇談会、政審事務局打合せ
15日	政元挨拶まわり
19日	総務会、政審正副会長会議、執行部会、亜東親善協会理事会
20日	水産打合せ会議「紀の川大堰に関する和歌山市議会議員連盟要望活動に伴う意見交換会」BSフジ「プライムニュース」生出演
21日	志帥会在京議員懇談会、会館事務所にて面談、レク
22日	地元挨拶まわり
24日	事務所関係者懇談会
25日	会館事務所にて面談、レク
26日	参院自民議員会長選「運営立会い」、役員会、役員連絡会
27日	かつらぎ町「花園村合併10周年記念式典」はその翌日「花園の里」竣工式典、国交省県人会総会
28日	水産部会、水産総合調査会、水産政策推進議員協議会、水産政策協議会合同会議
29日	特別総会
30日	地元挨拶まわり
八月	
1日	本会議、両院議員総会、国会開会式、東京鶴和会
2日	会館事務所にて面談、レク
3日	本会議「新国務大臣認証式」初閣議「新大石就任記者会見、総理主催旧役員会メンバール懇談会」
4日	初登壇、幹部挨拶、業務説明、新旧大臣引き継ぎ式
5日	公務打合せ
6日	地元挨拶まわり
8日	大臣室にて面談、レク
9日	公務打合せ
11日	地元初盆参り、挨拶まわり
13日	地元事務所にて打合せ
14日	地元挨拶まわり
15日	閣議「全国戦没者追悼式」
16日	挨拶まわり
18日	革新的研究開発推進会議、CSTI「有識者議員との意見交換会」、大臣室にて面談、レク
19日	議員会館にて就任の挨拶まわり
20日	近畿地方整備局との意見交換
21日	共同記者会見、テレビ和歌山取材「紀の川市民まつり」
22日	海上保安庁友の会役員会
23日	大臣室にて面談、レク
24日	閣議「全国戦没者追悼式」NHKおはよう日本インタビュー「新閣僚に聞く」、月例経済報告に関する関係閣僚会議
25日	科学技術・イノベーション戦略調査会、大臣室にて面談、レク
26日	大臣室にて面談、レク、第14回産官連携功労者表彰
27日	志帥会夏期北海道研修会
29日	公務沖縄出張
30日	大臣室にて面談、レク、復興推進会議「原子力災害対策本部会議合同会合」
九月	
1日	総合防災訓練「グローバルインタビュ」
2日	閣議「CJセミナー」
3日	地元挨拶まわり
5日	公務つくば視察
6日	閣議「人工知能と人間社会に関する懇談会」
7日	公務トルコ出張
11日	県連「政府要望及び意見交換会」
12日	未来投資会議「総理主催「新大臣との懇談会」
13日	閣議「読売テレビあさバラ取材」日立エグゼクティブ「フライングセンター」視察
14日	キャロライン・ケネディ駐日大使来訪
15日	理化学研究所視察
17日	総合科学技術・イノベーション会議「故加藤紘一先生「自民党・加藤家合同葬」」全日本不動産政治連盟広報誌掲載インタビュー
16日	閣議「第1回データ流通環境整備検討会」
17日	科学記者との懇談会
18日	会館事務所にて面談、レク
20日	大臣室にて面談、レク、水産関係者との懇談会
21日	信託状奉呈式、日本未来館・羽田国際線タミナル視察、原子力関係閣僚会議
22日	地元支援者お悔やみ
23日	閣議「三菱電機鎌倉製作所視察」フェロ―

国際協力・連携を推進

鶴保内閣府特命担当大臣は、多様な職務の遂行のため、国際交流・連携もさまざまな形で推進しています。就任後、最初の訪問国がトルコ。「エルトゥールル号遭難事件」(1890年)の際の串本町民の救

トルコ

宇宙開発・利用で連携

昨年9月（7～10日）のトルコ訪問は、クーデター未遂事件（7月）後、初の日本の閣僚の訪問ということも



ユルドゥルム首相を表敬、会談



日本トルコ宇宙協力会議
(アルスラン運輸海事通信大臣と出席)

出活動が両国友好の原点と今も語られる和歌山と縁深い国。続いて中国、シンガポール、ドイツ：など。未来に向けて科学技術・研究開発の国際連携を進めています。それらの活動を紹介します。

あり、大きな関心を集めました。安倍総理のエルドアン大統領宛ての親書を携行した鶴保大臣は、爆撃を受けた議会などを視察。ユルドゥルム首相を表敬訪問して、民主主義の否定につながる破壊行為は断じて許さないというメッセージを伝えまし

運輸海事通信大臣、科学産業技術大臣等とは宇宙開発・利用や科学技術の協力について協議。協力強化は、わが国の宇宙システムの海外展開の促進につながるものでした。

中國

G20 大臣会合でスピーチ

11月（3～4日）、G20科学技術



イノベーション大臣会合に出席するため中国・北京へ。同会合は、9月開催の「G20杭州サミット」の成果をフォローアップするもので、鶴保大臣はイノベーション主導による成長政策についてスピーチ。特にインターネット、人工知能、ロボット技術などを高度に組み合わせた日本の社会・経済変革の考え方「Society5.0」について説明。さらに北京滞在中、カナダや米国の閣僚との会談も行いました。

ニティ・青年大臣と文化面の連携強化などについて意見交換しました。



フェスティバルでロボットクリエイターの
高橋氏とトークセッション

また、最先端科学の研究を進めるマックスプランク協会（基礎研究）、フラウンホーファー協会（応用研究）、ヘルムホルツ協会（大規模研究）などを視察して各会長と意見交換。また、ドイツの「第4の産業革



スイス教育研究イノベーション庁長官 と意見交換

命（インダストリー4.0）」の概念を生み出したとされる「人工知能研究センター」や、それを推進する中核的役割のBMWやシーメンス本社などの企業の現場も視察、今後の科学技術協力のあり方等について議論を進めてきました。

スイスでは、デルアンブロージオ教育研究イノベーション庁長官、国立科学財団理事長、スイス連邦工科大学学長などと会談。オーブンイノベーションイオンや基礎研究の成果を効果的に社会展開するための産学連携のあり方などを意見交換、両国間の科学技術協力についての議論も深めました。

24日	フォーラム大臣就任祝賀会 地元挨拶まわり
25日	挨拶まわり
26日	参議院本会議 国会開会式、衆議院本会議 宇宙・海洋開発特別委員会、衆本会議
27日	鳥獣特委・鳥獣護連・農林部会・ジビエ工 連合同会議、捕鯨対策委員会、捕鯨連合同 会議、衆本会議、衆本会議、タイビチェッ ト科学技術大臣来訪
28日	衆予算委、衆予算委、衆予算委、久米島町 長来訪
29日	閣議、大臣室にて面談・レク
30日	
10月	
1日	1〜2日 公務京都出張
2日	衆予算委
3日	政務・役等打合せ、衆予算委、科学技術館 視察、衆本会議
4日	衆予算委、沖縄県選出国会議員との懇親 会
5日	衆予算委、党本部での沖縄物産店、全日本 不動産政策推進議員連盟懇親会
6日	東京オリンピック競技大会・パラリン ピック競技大会推進本部 閣議、大臣室に て面談・レク
7日	地元挨拶まわり
8日	地元支援者お悔やみ、志賀祭り、地元挨拶 まわり
9日	出た狹俣部対策事業起工式典
10日	知的財産戦略調査会、参本会議、ベルギー 国王及び王妃陛下下宮中晩餐会
11日	サイバーセキュリティ戦略本部 衆予算 委、2016年国際航空宇宙展、文部科学部 会、科学技術・イノベーション戦略調査 会合同会議
12日	参予算委、大臣室にて面談・レク
13日	原子力防災会議、クールジャパン拠点検 討会、経済財政諮問会議
14日	Red Bull Cliff Diving 2016
15日	地元挨拶まわり
16日	沖繩出張
17日	NECインベシジョンワールド視察、 NECインベシジョンワールド視察、 近畿の経済と暮らしを支える 港づくり懇親会
18日	皇后陛下お誕生日祝賀、参内閣委 参本会議、原子力委員会委員長との懇談 地元挨拶まわり
19日	和翔旗杯決勝戦
20日	公務大阪、京都出張
21日	道業化学兵器処理担当室との懇談会、北 方領土返還要求運動推進功労者表彰、故 小坂憲次元参議院議員お通夜
22日	内閣憲法・ハイテク・リサーチ・フーバド イツ研究大臣来訪、大西宇宙飛行士との 交信イベント
23日	大臣室にて面談・レク、農政連主催当選 議員を囲む会、政審新正副会長懇親会
24日	
25日	参本会議、故三笠宮親王殿下弔問記帳、衆 本会議、産学官連携功労者懇談会
26日	地元挨拶まわり
27日	公務中縄出張
28日	公務沖縄出張、北方領土返還促進に関す る政府要請
29日	
30日	
11月	
1日	閣議、デジタルハリウッド大学視察、ま ち・ひとしごと創生会議
2日	参本会議、有識者会議、有識者会議、故峯 仁親王殿下お通夜
3日	紀州漆器まつり、家庭用品まつり合同開 会式、友ヶ島視察
4日	地元挨拶まわり
5日	大臣室にて面談・レク
6日	参内閣委、サイバーセキュリティ勉強 会、大臣室にて面談・レク
7日	参本会議、法案成立お礼まわり、ハイラン ド公使との会食
8日	参内閣委、参内閣委、閣僚会議、未来投資会議 参本会議、東大カプリ数物連携宇宙研究 機構視察
9日	公務福岡出張
10日	公務福岡出張
11日	公務福岡出張
12日	公務福岡出張
13日	公務福岡出張
14日	公務福岡出張
15日	東大渡部教授との意見交換、e号自動走行 システム国際ワークショップ
16日	参本会議、組込・IoT総合技術展レセブ ション・バーティ
17日	政務3役と総合科学技術・イノベーション 会議有識者議員との会合、沖縄振興審 議会
18日	閣議、参本会議
19日	地元挨拶まわり
20日	挨拶まわり
21日	衆決算行政監視委員会第1分科会 閣議、世界遺産サミット(岩手)
22日	地元挨拶まわり
23日	衆科学技術・イノベーション推進特別委 員会、衆沖縄及び北方問題に関する特別 委員会、国庫要請
24日	閣議、シエラ経済サミット、参議院本会議 27日、シエラ経済サミット、参議院本会議 27日、シエラ経済サミット、参議院本会議
25日	参本会議、府主催全国都道府県知事会 農林水産業、地域の活力創造本部、参本 議、衆本会議、FNC A大臣級会合レセブ ション
26日	シエラ経済サミット、参議院本会議
27日	シエラ経済サミット、参議院本会議
28日	シエラ経済サミット、参議院本会議
29日	シエラ経済サミット、参議院本会議
30日	シエラ経済サミット、参議院本会議
12月	
1日	和歌山県物産展オープニングセレモ ニー、北方領土返還要求中央アピール行 動出発式、総理表敬同席

「アニメの聖地」友ヶ島視察
内外にさらにアピールを！と

昨年11月5日、「アニメの聖地」として注目されている友ヶ島をクールジャパン戦略担当大臣として視察しました。友ヶ島は、地元・和歌山市沖の紀淡海峡に浮かぶ沖ノ島などの総称で、宮崎駿監督のアニメ「天空の城ラピュタ」の舞台に似ていると話題になり、多くのファンが訪れるようになりました。鶴保大臣はさらに整備や情報発信を進めて、内外の観光客にアピールしていく方策を探るために、近畿運輸局の局長や和歌山市の荒竹副市長など関係者の方々と友ヶ島汽船で沖ノ島に渡り、山道を歩いて島の現状を視察しました。見どころは海岸の低地にある赤れ

「光を観る」

公益社団法人和歌山県観光連盟名誉会長（和歌山県知事） 仁坂 吉伸

鶴保庸介先生におかれましては、和歌山県選出の国会議員、さらには内閣府特命担当大臣として、平素より国政の場から格別のご尽力を賜り心より厚く御礼を申し上げます。鶴保先生がとりわけ熱心に取り組まれているインバウンドについてはここ数年で訪日外国人旅行者の流れが大きく変わりつつあります。

平成25年当時の国土交通副大臣が、史上初の1000万人達成を喜んだのも束の間、昨年の訪日外客数は2400万人を超えるなど、鶴保先生が仕掛けた訪日ビザの



んが造りの姿をとどめる砲台の跡（第二砲台跡）。山の上から見下ろすと、青い空に浮かぶラピュタの城のようです。視察後、壊れた建物の整備や漂着するゴミの処理問題など、解決すべき課題や対策の検討を進めるとの考えを示しました（写真上）。

自民党本部玄関前で
和歌山の「ふるさとフェア」

自民党では、「全国の農水産業を元気づけよう」、そして「党本部に活気を」という二階俊博幹事長の呼びかけで、昨年10月から本部党本部玄関前で定期的に「ふるさとフェア」を開催しています。12月1日に開かれたのが地元「和歌山ふるさとフェア」。多くの「うまいもん」が並べられた玄関前で、党や県のみなさんとともに、名産品のPRを行いました（写真下）。

なお、鶴保大臣は菅官房長官や翁長沖縄県知事らも訪れた10月6日の沖縄物産展の開催にも大いに力を尽くしました。

おもてなしトイレやフリーWi-Fiなどインフラ面での受け入れ環境を進めて来たことが功を奏し、平成27年には大台の50万人泊を超えました。

現在、中国本土、香港、台湾の方にも多くお越しいただいておりますが欧米豪方面の方も世界遺産地域を中心に増加しています。

県では、今年3月に新しい長期総合計画「世界とつながる 愛着ある元氣な和歌山」を策定し、2026年に外国人宿泊客数170万人を目標としたところです。

と詠んだように、和歌山には自然の光が満ちあふれています。それらに加え、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」、日本遺産「鯨とともに生きる」、さらに「南紀熊野ジオパーク」といった、まさに光を観て、感じて、学んでいただくものを先人から継承してきました。こうした世界と繋がる素材を生かし、

と詠んだように、和歌山には自然の光が満ちあふれています。それらに加え、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」、日本遺産「鯨とともに生きる」、さらに「南紀熊野ジオパーク」といった、まさに光を観て、感じて、学んでいただくものを先人から継承してきました。こうした世界と繋がる素材を生かし、

の整理から規制緩和の具体案まで議論されました。そこで旅館業法に抵触する違法民泊の事例も浮き彫りとなりました。その数は激増し、現在全国に5万件弱も存在するともいわれております。この違法民泊の撲滅と、新たな「公認民泊市場」の形成が日本での安全安心な民泊施設提供のため急務となっております。

この小委員会での議論が、その後の民泊新法案「住宅宿泊事業法案」へ繋がる一歩となりました。紆余曲折はありましたが、関係各位の一定の同意を受け、本年3月10日に民泊新法案が閣議決定されました。これも一重に鶴保先生のご指導ご支援の賜物であり大変感謝しております。これを契機に、鶴保先生と数年前から構想を同じくする「地方へのインバウンド送客を民泊や農泊を通じて実現させる」ことを目指してまいりたいと思っております。地域活性

世界から注目されるよう、さらなる観光産業の発展に取り組んで行かなければなりません。これらの実現のため、さらには我が国の発展のため、鶴保先生の持ち前の先見の明で新たな光を見つけ、実行するリーダーシップを遺憾なく発揮され、益々ご活躍されますとともに、郷土和歌山への変わらぬお力添えをお願い申し上げます。

化に民泊を活用する一つの方法である、地域のまつりやスポーツイベントなど、一時的に需要が増加する時期の受け皿となる「イベント民泊」も、その重要性にも着目された鶴保先生のリーダーシップのもと、今後さらに拡大していくものと考えております。

当社も鶴保先生とともに2020年の東京オリンピックに向け、益々増加していくインバウンドを呼び込むため、新たな滞在スタイルを創造し、市場拡大発展に邁進してまいります。

まだまだ多くの課題を乗り越えていくステージでございますので、鶴保先生のお力添えが、これまでも増して必要となっております。ぜひ今後も卓越した先見性とリーダーシップを発揮され、観光の発展のためのご活躍を心より期待申し上げます。

2日	参本会議、産業ビジョンメンバーとの会合
3日	公務北海道出張
4日	徳島県第二選挙区支部大会
5日	大臣室にて面談・レク
6日	参内閣委、インバウンド政策研究会講演
7日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
8日	政務3役と総合科学技術・イノベーション会議有識者との会合、東京鶴の会
9日	原子力防災会議、政務3役等懇談会、参本会議
10日	大臣室にて面談・レク
12日	参沖北特委、衆沖北特委、沖縄部局との懇談会
13日	宇井開発戦略本部、新型インフルエンザ政府対策本部訓練、士師会忘年会
14日	参本会議
15日	大臣室にて面談・レク
16日	経済社会、科学技術イノベーション活性化委員会、吉本興業視察
17日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
19日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
20日	地方分権改革推進本部、原子力災害対策本部会議、東大郷キャンパス視察
21日	総合科学技術イノベーション会議、IT関連企業との勉強会
22日	閣議、大臣室にて面談・レク
23日	天皇誕生日祝賀の儀
24日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
26日	沖縄の自動車行走実証実験について記者発表、沖縄2紙新年号インタビュー、大西宇宙飛行士長致
27日	大臣室にて面談・レク
1月	新年祝賀の儀
1日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
2日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
3日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
4日	伊勢神宮参拝
5日	官房長官、内閣府特命担当大臣の訓示式
6日	大臣室にて面談・レク
7日	閣議、大臣室にて面談・レク
8日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
16日	大臣室にて面談・レク、日本建設機械レンタル協会「賀詞交歓会」
17日	大臣室にて面談・レク、日本建設機械レンタル協会「賀詞交歓会」
18日	公務大阪出張、開国国際空港第2ターミナルビル開業披露パーティー
19日	臨時閣議、日本音楽事業者協会、新年の集い
20日	参本会議、開会式、参本会議
21日	公務沖縄出張
23日	参本会議
24日	閣議、参本会議、全日本トラック協会「新年賀詞交歓会」、衆本会議
25日	サイバーセキュリティ戦略本部、参本会議
26日	衆予算委、沖縄ナイト
27日	閣議、衆予算委、未来投資会議、衆本会議
28日	大臣室にて面談・レク、企業の方々との勉強会
29日	大臣室にて面談・レク、企業の方々との勉強会
30日	参予算委
31日	参予算委、大日本猟友会「自然と農山村を守る狩猟のつどい」、参本会議
二月	
1日	衆予算委、棚田議連連絡会
2日	衆予算委、東京鶴和会
3日	衆予算委、地元支援者との会合
4日	創立35周年北方領土返還要求と歌山県民大会記念大会、橋本市支部役員会
5日	紀の川市新年会
6日	大臣室にて面談・レク、企業の方々との勉強会
7日	閣議、北方領土返還要求全国大会、元島民の方々との懇談、フエロフォーラム
8日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
10日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
11日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
12日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
13日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
14日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
15日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
16日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
17日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
18日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
19日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
20日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
21日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
22日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
23日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
24日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
25日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
26日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
27日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会
28日	参本会議、参観北地方特委、国家基本政策委員会共同審査会



7 かつらぎ町・花園村合併10周年記念式典
はなその温泉「花園の里」竣工式典

6 氏 瑞宝中綬章受章 記念祝

5

4

昨年4月、「たま駅長」で全国的に知られている和歌山電鐵・貴志川線が開業10周年を迎え、記念式典に参列。貴志川線は開設100周年でもあり、合わせて祝いました。

赤字で廃線寸前だった貴志川線(当時南海鉄道は10年前、存続を願う地元の強い要望を受けて「公設民営」方式で、和歌山電鐵が「たま駅長」や「いちご電車」「おもちゃ電車」などのユニーク企画で再建。黒字路線に転換されました。〈4・2〉

①

国連NGO世界平和と女性連合(WFP)の創立24周年・春の集い「教育が拓く未来」(WFP和歌山第2連合会主催)に招かれ、多くのみなさんの前で記念講演を行いました。WFPは「地球は一つの家族」をモットーに、国内外で女性の自立支援・地位向上、子供の教育、医療保健指導などさまざまな活動を展開しています。〈4・29 和歌山市・和歌山ビッグ愛〉

②

有田市市制施行60周年

有田市の市制施行60周年記念式

理美容選手権大会を応援

全日本理美容選手権の第11回和歌山県大会で激励の挨拶を行いました。地域で活躍しているみなさんが選手となって、日々磨いている技術と感性を、さまざまな部門で競う大会です。約380人の参加者が一堂に会して真剣に取り組む姿は圧巻でした。〈6・6 和歌山ビッグ愛〉

③

瑞宝中綬章の好きな人に祝辞

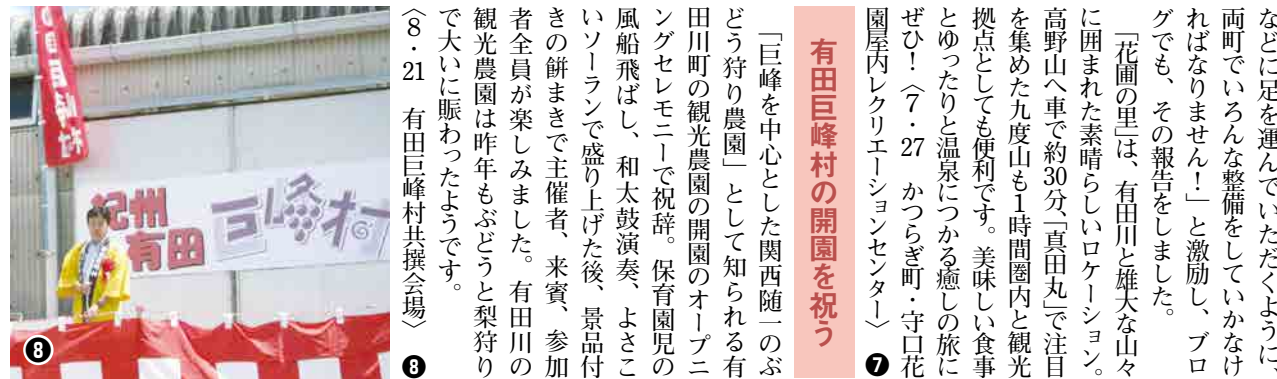
平成28年度の春の叙勲で、和歌山県立医科大学のリハビリテーション医学教室の初代教授で、その後、大阪河崎リハビリテーション大学学長を務めた(現名誉教授)上野昭孝さんが瑞宝中綬章を受章、その祝賀会で、上野さんと妻久子さんに祝辞を。上野さんは現在、橋本市の障がい者支援施設・社会福祉法人ゆたか会副理事長。国会議員や県議、市議、福祉関係者ら約180人が祝いました。上野さんはそれに応え、「微力ながらさらに地域貢献」と表明して、大きな拍手。〈6・19 橋本商工会館〉

④

合併10周年と温泉竣工式

和歌山県の「かつらぎ町・花園村合併10周年」はなその温泉・花園(かほ)の里」竣工記念式典に来賓として招かれお祝いの挨拶を。

「式典が旧花園村で行われたことに意義を感じます。高野山に訪れる多くの参拝、観光客の方が、昔から高野山と関係の深い花園の温泉や川



アレルギーに負けない健康づくりを目指します

じゃばら

柑橘「じゃばら」

柑橘類「じゃばら」の果皮には、フラボノイド成分「ナリルチン」が豊富に含まれており、花粉症やアトピー等のI型アレルギーに効果が期待できます。日本じゃばら普及協会では、北山村産のじゃばら果皮の普及に努めています。有効性が認められる製品については、公認マークを付与しています。

特許取得原料
じゃばら果皮粉末 特許第 5323127 号
発明の名称：抗アレルギー用組成物
各種安全性試験実施済

株式会社ジャバラ・ラボラトリー
和歌山市松江北4-7-18 <http://www.jabaralaboratory.com>
日本じゃばら普及協会 <http://jabarakyoukai.com>
事務局：東京都港区芝浦3-7-8-203 株式会社ラメール内
TEL03-5439-9195



3 有田市市制施行60周年記念式

2 世界平和と女性連合で講演

国連NGO世界平和と女性連合(WFP)の創立24周年・春の集い「教育が拓く未来」(WFP和歌山第2連合会主催)に招かれ、多くのみなさんの前で記念講演を行いました。WFPは「地球は一つの家族」をモットーに、国内外で女性の自立支援・地位向上、子供の教育、医療保健指導などさまざまな活動を展開しています。〈4・29 和歌山市・和歌山ビッグ愛〉

③

有田市市制施行60周年

有田市の市制施行60周年記念式

病院協会懇親会で挨拶

公益社団法人和歌山県病院協会(成川守彦会長)の第76回通常総会・懇親会に来賓として出席。常日頃のみなさまの地域医療に対する貢献、尽力に対し、心から敬意を表する挨拶を行いました。〈5・21 グランヴィア和歌山〉

④

典に参列して祝辞を。

式典では、望月良男市長が、60年の歩みを振り返りながら、少子高齢化・人口減少などの諸問題があるなかで、今後の持続可能な町づくりのための投資、町づくりへの決意を表明。鶴保議員や仁坂知事らの来賓による祝辞や有田市をさらに発展させようとの呼びかけ、さらに市政功労者表彰などの後、出席者全員で、大声で元気に「みかんの花咲く丘」を合唱!〈5・1 有田市文化福祉センター〉

⑤

KONOIKEグループは、高い品質のサービスを提供し、世界の人々の幸福と安全で安心な社会の実現に役立つプロフェッショナルサービス集団を目指します。



鴻池運輸株式会社 Konoike Transport Co.,Ltd. 代表取締役社長 鴻池忠彦

大阪本社 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-3-9 TEL 06-6227-4600(代表)
東京本社 〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 TEL 03-3575-5751(代表)

■グループ会社 ASRリサイクル(株)鹿児島 株式会社コノイベンション 風テック(株) コノイケ・エクスプレス(株) コノイケ・エンジニアリング(株) 千代田検査工業(株) 株式会社サービス コノイケ・コーポレートサービス(株) 株式会社サービス コノイケ・エクスプレス(株) コノイケ・エクスプレス(株) コノイケ・エクスプレス(株)	鴻池メディカル(株) 関西運輸(株) 此花運輸(株) 日本空輸(株) 前川運輸(株) コノイケ・エンジニアリング(株) 佐野運輸(株) 株式会社 コノイケ・ビジネス・マネジメント(株) KONOIKE-PACIFIC CALIFORNIA, INC. KONOIKE TRANSPORT & ENGINEERING (USA), INC. KONOIKE-GENERAL INC. KONOIKE-E STREET, INC. KONOIKE MEXICO S.A. de C.V. KONOIKE TRANSPORT & ENGINEERING (H.K.), LTD.	鴻池国際貨運(深圳)有限公司 青島鴻池運輸有限公司 鴻池物流(上海)有限公司 鴻池運輸(江蘇)有限公司 BEL INTERNATIONAL LOGISTICS LTD. 創製国際貨運代理(中国)有限公司 創製国際貨運代理有限公司 BEL SUPPLY CHAIN SOLUTIONS LTD. PKI MANUFACTURING & TECHNOLOGY, INC. PT. KONOIKE TRANSPORT INDONESIA KONOIKE VIETNAM LOGISTICS CO., LTD. ANPHA-AG JOINT STOCK COMPANY VINAKO FORWARDING CO., LTD. BEL INTERNATIONAL LOGISTICS VIETNAM COMPANY LTD. KONOIKE ASIA (CAMBODIA) CO., LTD.	KONOIKE TRANSPORT & ENGINEERING (S) PTE. LTD. KONOIKE J. TRANSPORT (THAILAND) CO., LTD. KONOIKE ASIA (THAILAND) CO., LTD. KONOIKE COOL LOGISTICS (THAILAND) CO., LTD. KONOIKE EXPRESS (THAILAND) CO., LTD. KONOIKE-SOTUS VENTURE CO., LTD. KONOIKE ASIA (MYANMAR) CO., LTD. KONOIKE MYANMAR CO., LTD. KONOIKE-EURO LOGISTICS (BANGLADESH) LTD. KONOIKE ASIA (INDIA) PVT. LTD. JOSHI KONOIKE TRANSPORT & INFRASTRUCTURE PVT. LTD. CARNA MEDICAL DATABASE PVT. LTD.
---	--	---	--



大臣就任祝賀会（東潤一さん主催）
（2・11 泉佐野市 スターゲート）



紀美野町懇親会
（10・29 かじか荘）



県病院協会第76回通常総会懇親会
（5・21 グランヴィア）



古座川町国政報告会 & 懇親会
（2016・4・9）



根来鉄砲隊新年会
（2・12 ホテルいとう）



賃貸住宅経営者協会第30回定時総会懇親会
（6・18 アパローム）



「森礼子のこの指とまれ！めでたいでんしゃ懇親会」
（4・29 南海和歌山市駅）



県武術太極拳連盟選手権大会
（2・12 海南市総合体育館）



(株)ユアサ法人設立55周年記念式典
（12・11 グランヴィア）



田辺市長、平田さんとの会合（大臣就任祝賀会）
（10.9 割烹家たか）



県相撲連盟定時総会
（4・30 株松源本社会議室）



西川きよし氏旭日堂光章受章祝賀会
（2・22 帝国ホテル大阪）



西村和能・西村組社長らと刺田比古神社お参り
（2017・1・3）



和翔旗杯決勝戦
（10・23 紀美野町農村センター）



真田まつり「ふれあい広場」開会式
（5・7 柿の郷どやま芝生広場）



海上保安庁舎の新築を祝う

鶴保議員が会長を務める海上保安友の会和歌山支部。その役員会で事業報告や決算報告、役員改選などとともに支部の「活性化3カ年計画」が討議、決議されました。

友の会は、海を愛する人びとが集い、会員相互の親睦や、「安全で明るく美しい海をいつまでも」をモットーに日夜活躍している海上保安官との交流を通して、その仕事について理解を深めるとともに、「もっともっと海を好きになろう」というサークルです。

会員は会員証・会員バッジ、海上保安新聞（月1回）などがもらえるだけでなく、海上保安庁が行う各種行事（体験航海等）に参加できます。海好きの方は、ぜひ。（8・22 田辺市ガーデンホテル・ハナヨ）

【海上保安友の会和歌山支部・和歌山市築港 和歌山海上保安部内 電話073・40215850】

海保といえば、串本の海に面した低地にあった串本海上保安署の庁舎が、町土地開発公社が造成した海抜約53メートルの災害対策用の高台（サンゴ台）に新築移転。その完成式で祝辞を述べました。

新庁舎は、地震による津波発生の際も、拠点として残って機能できるようにに設けられました。

（9・24 串本ロイヤルホテル）

地場産業まつり開会式で

第28回紀州漆器まつり・第13回家庭用品まつりの合同開会式。今回は大臣として激励の挨拶を行いました。紀州漆器まつりは、400年以上歴史のある紀州漆器の里「黒江」で毎年開催される大漆器市。地元企業・団体によるさまざまな企画の露店や特設ステージでの各種イベントやちびっこ絵付け体験コーナーなどがあります。

家庭用品まつりは、水回り商品が全国シェア80%の海南家庭用品の展示即売会。

今回もまた、いずれも多くのお客さんを集めてにぎわいました。（11・5 海南市黒江川端通り特設会場）

トレッドショーで県産産を

公務の合間を縫って、第51回スーパーマーケット・トレッドショーを視察。和歌山県の特産品を紹介しているブースでみなさんを激励。

このトレッドショーは、スーパーマーケットを中心とする流通業界に最新情報を発信する日本最大級の商談専門展示会。事業者単独だけでなく、和歌山県も県内事業者の販路拡大のために、平成20年度から出展県内事業者がそのブースで特産品を展示できるようになっています。

視察当日もスーパーマーケットのバイヤーたちが数多く来場。最新情報の収集や商談が行われていました。（2・16 幕張メッセ）

KIRII 株式会社 桐井製作所

確かな技術で創られた空間には安全・安心・美しさがある。

<http://www.kirii.co.jp/>

本社 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F TEL: (03) 3539-6000 FAX: (03) 3539-6660

U-NUT® ゆるみ止めナットの決定版

FINE U-NUT® ベアリングの締結革命

ゆるみ止めナットの総合メーカー

株式会社 富士精密
Fuji Seimitsu Co., Ltd.

代表取締役会長 和田 博行
代表取締役社長 和田 眞孝

本社：〒561-0845 大阪府豊中市利倉3-14-15
TEL: 06-6862-3112 FAX: 06-6862-9880
<http://www.fun.co.jp>

NETIS 登録No. KT-130064-A 新技術名称 U-ナット

DNV-GL MS JAB ISO 9001:2015